

第5回全国高等学校情報教育研究会全国大会（千葉大会）

千葉県立柏の葉高等学校 滑川 敬章

表1 第5回大会の概要

1. はじめに

全国高等学校情報教育研究会（全高情研）が主催する第5回全国大会が、千葉市内の東京情報大学を会場に行われた。今大会は千葉県高等学校教育研究会情報教育部会が共催し、運営を行った。約300名の先生、大学・企業の方が参加された。

2. 大会の特徴と概要

第5回の節目となる大会を実施するにあたり、開催地である千葉ならではの大会にしたいと考えた。今大会の特徴は次のとおりである。

- ・専門学科「情報科」設置校の生徒作品の展示
- ・関東若手教員特別分科会の実施
- ・企業展示の充実
- ・サイン計画・ビデオ中継等の会場大学との連携
- ・株式会社ウェザーニューズの見学（希望者）

表1に大会の概要を示す。

3. 総会

大会の開会に先立って、関東都県高等学校情報教育研究会を閉じるための総会も行われた。この総会をもって、その役割は正式に全高情研に引き継がれることになった。

4. 講演

聖心女子大学の永野和男教授から「情報教育の

テーマ：「情報教育の未来をデザインする」 期日：平成24年8月10日～8月11日 会場：東京情報大学 主催：全国高等学校情報教育研究会 共催：千葉県高等学校教育研究会情報教育部会	
第1日：8月10日（金）	
12:15～13:00	総会 関東都県高等学校情報教育研究会総会 全国高等学校情報教育研究会総会
13:00～13:20	開会行事
13:20～15:00	講演 「情報教育の未来をデザインする—新学習指導要領の先にあるもの—」 聖心女子大学 永野和男 教授
15:00～17:00	ポスターセッション ワークショップ 専門学科「情報科」生徒作品展示
17:30～19:30	教育懇談会
第2日：8月11日（土）	
09:00～11:40	分科会 第1分科会 情報の科学 第2分科会 共通教科「情報」の研究 第3分科会 社会と情報 第4分科会 専門教科「情報」 第5分科会 問題解決の取組 関東若手教員特別分科会
11:40～12:00	ティーブレイク
12:00～12:50	全体会 講評・講演 文部科学省 永井克昇 視学官
12:50～13:00	閉会行事
※ウェザーニューズ見学（大会終了後 希望者）	

未来をデザインする—新学習指導要領の先にあるもの—という演題でご講演をいただいた。講演では、教科「情報」で身に付けさせたい力についてお話しいただいた。小学校から高等学校までに必要な情報活用能力の具体的な内容を網羅した「情報活用能力育成モデルカリキュラム」や情報活用能力の評価方法についても触れられ、「これから先5年の授業実践が、この次の10年間のカリキュラムを決める。新しい学力観を実現するための授業をデザインしてほしい」とまとめられた。



写真1 開会式の様子

5. ポスターセッション／ワークショップ

ポスターセッションは、前半・後半に時間を分けて行った。表2に発表内容を示す。

同じ時間帯で、大阪府立東百舌鳥高等学校の稲川先生によるUSB接続の計測制御用教材を使用した「プログラムによる計測・制御」の授業についてのワークショップも行われ、約20名の先生方が参加された。

6. 企業展示

大会は46社からの協賛をいただき、ポスターセッションの時間帯を中心に、教科書会社や情報機器関係の企業27社による教材等の展示が行われた。

7. 専門学科「情報科」生徒作品展示

柏の葉高等学校に全国専門学科「情報科」高等学校長会の事務局があることから、新しい試みとして情報に関する専門学科の生徒が実習等で制作したポスターやプログラム等の作品展示を行った。本校からは生徒も参加し展示の説明を行った。

8. 分科会／関東若手教員特別分科会

分科会は、表3のように内容によって5分科会に分かれて発表を行った。

関東都県の研究会が解散してしまうこともあり、関東若手教員限定の分科会も試みた。情報科は各校1名の場合も多いので、若手教員が日頃の実践や課題などを発表・交流する機会は貴重である。分科会では発表者間の交流も進んでいた。

9. 全体会

最後の全体会で、文部科学省の永井克昇視学官から講評・講演をいただいた。冒頭では、東日本



写真2 講演の様子



写真3 ポスターセッションの様子

表2 ポスターセッションの発表内容

- | | |
|---|--|
| (1) 「情報C」から「社会と情報」へ 移行を意識した授業展開をすべて見せます | 近江兄弟社高等学校 長谷川 友彦 |
| (2) Squeakのおもちゃ箱2題 Squeakでスーパーイライラ棒作成&お掃除ロボット対決 | 千葉県立東葛飾高等学校 和田 真次 |
| (3) PenFlowchartによるアルゴリズム学習 | 名古屋高等学校 中西 渉 |
| (4) ワイド型フルHDとスクエア型ディスプレイの違いによる活用事例 | 東京都立世田谷泉高等学校 堀 紀章 |
| (5) 「数当てゲーム」で楽しもう！ ～アルゴリズムと数学科との連携 | 東京都立町田高等学校 小原 格 |
| (6) 色の三原色を体感する実習 | 東京都立東大和高等学校 佐藤 義弘 |
| (7) 数学I「データの分析」との連携 | 神奈川県立横浜清陵総合高等学校 五十嵐 誠 |
| (8) 一枚の絵から、つながる | 千葉県立柏の葉高等学校 高橋 裕司 |
| (9) 情報教育の学習目標モデルと達成度評価について | 株式会社レイル(P検事務局) 宮岸 一孝 |
| (10) コミュニケーションに主眼をおいた「情報モラル」育成の取り組み ―「自分も相手も大切にしたい自己表現」を生かした情報伝達― | 麻布大学附属瀧野高等学校 出井 智子
川原 圭太郎 |
| (11) 情報科で取り組む言語活動の充実 | 東京都立東村山高等学校 羽賀 康博 |
| (12) 考えてみよう「情報科教員としての『あなたの専門領域は何ですか?』」 | 大阪府立岬高等学校 加藤 光 |
| (13) アルゴリズム・論理的思考学習の実践と生徒アンケートに基づく成果分析 | 筑波大学大学院 中園 長新 |
| (14) 国際情報科学コンテストBebras | 大阪学院大学 情報学部 西田 知博
大阪電気通信大学 医療福祉工学部 兼宗 進
日本大学 文理学部 谷 聖一 |
| (15) システム思考を用いた複雑な問題理解の授業 | 千葉県立東葛飾高校 福島 毅 |
| (16) 問題解決の流れとその例―科学の文法としての問題解決基本3 Stepとその例― | 電気通信大学大学院 情報理工学研究所 山下 雅代 |
| (17) 生徒をその気にさせて、担当も楽しむ映像製作 | 東京都立足立高等学校 能城 茂雄 |
| (18) 「技術・社会・人」の関係性を意識した「情報社会の課題」の授業 | 茗溪学園中学校高等学校 大貫 和則 |
| (19) フィールドワークの可能性を探る | 埼玉県立朝霞高等学校 春日井 優 |
| (20) eポートフォリオシステムMaharaとiPadを活用した中等教育における協同学習型授業モデルの提案 | 東京学芸大学 平田 英一郎 |
| (21) 言語活動を取り入れた授業実践(地図上で駅～自宅の道順の説明) | 茨城県立東海高校 阿南 続久 |
| (22) Webカメラを使ったコミュニケーションの工夫 | 埼玉県立戸田翔陽高等学校 岩本 太一 |
| (23) 文字だけのコミュニケーションについて考える―なりきりチャット体験の実践より― | 神奈川県立川崎高等学校 鎌田 高徳 |

大震災の時に「情報」の重要性を改めて感じたことについて触れられた。前日の永野先生の講演を振り返りながら、「これからのことを考えると、すべての子どもたちに身に付けさせる情報活用能



写真4 分科会の様子



写真5 全体会の様子

力の面だけでなく、教科「情報」の学問としての側面が大切になってくる。先生方のすばらしい授業実践の積み上げが大切になってくるので頑張ってもらいたい」とまとめられた。

10. おわりに

今大会では、2つの講演、若手教員の分科会、専門学科の作品展示など、新しいことにチャレンジした。多くの関係者のおかげで成功を取めることができた。

しかし、全国の研究会・部会の先生方との連絡体制の整備、今後の開催地の問題などの課題もあった。全国の先生方から全高情研が認知され、情報科の先生方のつながりを築き、授業実践を共有していくことの大切さを実感した。

来年度の全国大会は、平成25年8月9日～10日に京都大学の百周年時計台記念館で行われる。全国から多くの先生方の発表・参加を期待したい。

【参考URL】

- 全国高等学校情報教育研究会
<http://www.zenkojoken.jp/>
- 情報活用能力育成モデルカリキュラム
<http://www.kayoo.info/MC-InfoLiteracy2010/>
- 計測制御プログラマー
<http://www.vstone.co.jp/products/mcprogrammer/>
- 全国専門学科「情報科」
<http://johoka.kashiwanoha.ed.jp/>

表3 分科会の発表内容

<p>第1分科会—情報の科学—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乱数を題材にした授業実践 山口県立岩国高等学校 山下 裕司 ・市販教材を使った計測制御の学習 大阪府立東百舌鳥高等学校 稲川 孝司 ・アルゴリズム体験ゲーム「アルゴロジック」学習用ワークシートの導入 一般社団法人電子情報技術産業協会／ 日本電気株式会社 大山 裕 ・データベースを学ぶオンライン学習教材 大阪府立寝屋川高等学校 野部 緑 ・結果を共有することで学習の深化を図るシミュレーションの授業 神奈川県立茅ヶ崎北陵高等学校 三井 栄慶 ・PBLにおける学習者ログの有機的な活用を目指したプログラミング実行環境「ますめ」 京都市立西京高等学校 藤岡 健史 	<ul style="list-style-type: none"> ・書籍タイトルからみた「情報リテラシー」に対する世間の認識 筑波大学大学院 中園 長新 ・高等学校におけるブログを利用した実践—アクセス権制御の有効性について— 大阪府立摂津高等学校 山室 公司 ・情報社会に参画する態度の育成を目指した授業実践 福岡県立西田川高等学校 藤本 直樹
<p>第2分科会—共通教科「情報」の研究—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度導入テストの結果報告 横浜共立学園高等学校 矢部 一弘 ・新教育課程に関する神奈川県情報部会の研究 横須賀市立横須賀総合高等学校 石井 徳人 ・キーボード入力性向に関する研究—生徒との共同研究の試み— 三重県立津商業高等学校 世良 清 ・教科「情報」の観点別学習評価について 関西大学初等部／関西大学高等部 田邊 則彦 ・高校情報でどこまで情報技法を学習できるか 日本学園高等学校 磯崎 喜則 ・普通科校における生徒の実態と、生徒に興味を持たせる授業の工夫 神奈川県立綾瀬西高等学校 千葉 徹也 	<p>第4分科会—専門教科「情報」—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人物ドキュメンタリーの制作活動を取り入れた情報デザインの実施 東京都市大学付属中学校・高等学校 神藤 健朗 ・普通科高校での専門教科「情報」授業実践 part 1 愛知県立安城南高等学校 田中 健 ・ブランディングプロジェクト～ポスター&フライヤー制作を深める～ 埼玉県立芸術総合高等学校 西澤 廣人 ・「情報A」と「産業社会と人間」 茨城県立高萩清松高等学校 大和田 礼智 ・1人1台iPadの全員必携—情報コミュニケーション科実践報告— 千葉県立袖ヶ浦高校 永野 直 ・「情報」と「産業社会と人間」の連携～情報を簡潔に伝える力～ 神奈川県立鶴見総合高等学校 山田 恭弘
<p>第3分科会—社会と情報—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎情報学からデザインした「社会と情報」 埼玉県立大宮武蔵野高等学校 中島 聡 ・「社会と情報」でもデータベースの学習に取り組もう 近江兄弟社高等学校 長谷川 友彦 ・「社会と情報」における「問題解決」の授業実践 聖母被昇天学院中学校高等学校 岡本 弘之 	<p>第5分科会—問題解決の取組—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを効果的に用いた探究学習における言語活動能力と論理的思考力の育成 玉川学園高等部 登本 洋子 ・生徒の思考力・問題解決能力の育成を図る授業実践 埼玉県高等学校情報教育研究会 研究委員 ・システム思考を用いた複雑な問題理解の授業 千葉県立東葛飾高校 福島 毅 ・問題解決の授業を考える～新学習指導要領の実施に向けて～ 東京都立町田高等学校 小原 格 ・クリティカルシンキングと情報教育—科学的な思考力を育む授業実践— 千葉県立成田北高等学校 小出 徳江 ・ICTを用いた同期型遠隔授業の提案 大阪府立今宮高等学校 広田 高雄